

シリーズ 大津町の宝

宇宙カライモ (親水公園) & 未来への伝言 (高尾野公園)



大津町下町の造形陶芸家 島田満子さん（故人）の作品です。

平成2年製作の「未来への伝言」は、陶器製で、中央に「たまご」のような物が置かれ、その両側に塔が空に向かってそびえています。「たまご」は宇宙の始まりを表し、両側の塔は、工業団地の発展を表しています。

平成6年製作の「宇宙カライモ」は、ステンレス製で、町特産のからいもを表し、中央の空間は無限大を表現しています。

この2つの作品は、町のシンボルであるとともに、公共の場所にあるオブジェとして皆さんの目を楽しませるパブリックアートとなっています。



表紙紹介

平成26年5月11日（日曜日）午後1時30分より、生涯学習センター大ホールにおいて、大津町では初めての議会報告会を開催しました。議会での審議内容を報告すると共に、議会の状況を伝えました。町民の皆さんから、意見や質問がありましたが、詳しくは、本誌（p. 14～15）に掲載しています。

議会広報編集 特別委員会

委員長
手嶋 靖隆

副委員長
山本 重光

委員
松田 純子
豊瀬 和久
金田 英樹

発行責任者
議長：大塚龍一郎

編集後記は広報委員が順番で執筆していますが、前号で一巡したため、今回で二度目の執筆になります。

広報編集特別委員となり、一年超が経過しましたが、この間「傍聴者の声」コーナーの設置、表紙での人物写真の使用等々、より身近な紙面構成に向けて多くの改善を進めてきました。今号にも議会報告会をはじめ、議会改革に関する記事を掲載していますが、この「大津町議会だより」においても委員一丸となり継続的な改善・改革を進めていきます。

編集後記



❖傍聴に来てはいよ❖

議会および委員会は役場4階にて手続きをすれば、どなたでも自由に傍聴できます。

次回の議会の会期予定

9月9日(火)～22日(月)

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。